



株式会社リソーエducation
代表取締役社長

天坊 真彦
MASAHICO TENBO

選手の皆さん、こんにちは。私たちリソーエducationグループは、フジサンケイジュニアゴルフ選手権を「TOMAS CUP」という形で応援し、今年で9回目を迎えます。数々の有名選手を輩出している伝統あるこの大会を、こうした形で応援できるのは当社にとってとても名誉なことです。皆さんは毎日の練習を通して、ゴルフ技術の上達だけでなく「ゴルフの精神」ともいべき、誠実さ・スポーツマンシップ・礼儀正しさ・思いやりといった大切なことをたくさん学んできましたことでしょう。この大会を通じて、皆さんがさらに心豊かな人間として成長することを願って止みません。そして、皆さんが成長し、今後様々な舞台で活躍することで、この大会がさらに伝統あるものに成長していくんだと確信しています。

選手の保護者の皆様、私たちリソーエducationグループは、「勉強プラスワン」という教育理念を掲げています。お子さまにとって勉強はもちろん大切ですが、おけいこ事や習い事、スポーツなどに打ち込むことも大切です。それらを通じて、様々な目標に正面から立ち向かって頑張っている子どもたちを、当社は全力で応援したいと考えます。そして、自分の好きなことに打ち込むなかで豊かな情操を育み、「生きる力、生き抜く力」が養われるのだと思います。リソーエducationグループは、少しでもその助けになりたいという思いで、これからもスポーツ支援活動をはじめとする社会貢献活動に取り組んで参ります。

さあ、ジュニアゴルフ選手権の開幕です。優勝した選手には、あのフジサンケイクラシックの本戦出場権が待っています。選手の皆さん一人ひとりが周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、全力で悔いのないプレーができるよう、心から祈っています。



株式会社 産業経済新聞社
執行役員
サンケイスポーツ代表

吉川 達郎
TATURO KIKKAWA

次代を担う若きゴルファーたちが熱闘を繰り広げる季節がまたやってきました。「ジュニアゴルファーの育成」を目的に、昭和63年に「ジャンボ尾崎杯フジサンケイジュニアゴルフ選手権」としてスタートした本大会は今回で30回目となり、リソーエducationグループ様のご協賛を得た「TOMAS CUP」としても9回目を迎えます。本大会が今年も開催できることは、主催者として誠に大きな喜びです。

本大会歴代優勝者には片山晋呉、池田勇太、薗田峻輔、今平周吾といった日本ゴルフ界を代表するトッププレーヤーが名を連ね、横田真一、宮本勝昌、石川遼選手らも本大会から巣立っていきました。「プロへの登竜門」としてすっかり定着させていただいた今大会に、今年も全国各地から有望なジュニアゴルファーが集まっています。これもひとえに、選手の皆さんや指導者、保護者の方々の深いご理解とご尽力のたまものと感謝いたしております。

この大会の魅力の一つとして、「ジュニアオープンの部」優勝者に男子プロゴルフトアーフジサンケイクラシックの本戦出場権が与えられます。また競技以外でもスポーツ界で活躍されている方の講演や懇親パーティーなど様々な取り組みを行っています。是非この大会で「勝負の厳しさ」を実感すると同時に、「ゴルフの楽しさ」を再度体感していただき、充実した三日間を過ごしていただければと思います。

最後に、本大会の開催にあたり多大なるお力添えをいただいた競技委員や運営委員の方々、特別協賛のリソーエducationグループ様をはじめ協賛各社の皆様、そして深いご理解で会場をご提供くださいましたロイヤルスターゴルフクラブの皆様に厚く御礼申し上げます。



リソーエducationグループは、フジサンケイ ジュニアゴルフ選手権の特別協賛を通じて、子どもたちの個性を開花させる「プラスワン」教育を推進しています。